



住吉教会 2015年度テーマ
「殉教者の霊性を生きる」
—信仰刷新の年—

新しい恩寵の季節

CONSULTA神父

教会歴では再び新しい年を迎える時期に入りました。カトリック教徒の多くはご復活の祝日前40日についてはよく理解しているようです。

Lent（四旬節）という言葉はアングロサクソンの言葉で「春」という意味の「*lencten*」に由来しており、四旬節の慣習として灰の水曜日に灰を受けるという特別な儀式に特徴づけられる時、あるいは私たちにとって大切な何かを我慢する決心をする時、また四旬節のいわゆる三本柱である祈り、断食、慈善を守る時でもあります。

四旬節とは単に別の時代の名残であるかのようなこれらの慣習だけなのでしょうか。人間はほとんど変わりません。四旬節は大きな再生の時となり得るのです。私たちが断食、祈り、悔悛を正しく理解し捉えるなら、神は私たちを呼び覚まし、私たちの人生の真の変化のために力をお与えくださることに気付くでしょう。さらに神が全く予期しない何かに対する深い意味での召命をお与えになることに気付くかもしれません。

この四旬節にはぜひ私たちの家庭で「断食の宣言」に努めましょう。これからの40日間をもっと簡素に生活するように努めましょう。もっと主に心を向け、私たちの心が貧しい人々の嘆きに寄り添うことができるように我慢をしましょう。復活祭の日をよりイエス様のような、より愛情あふれる、より献身的な、そしてより誘惑に負けない心をもって迎えることができるように、荒れ野のイエス様とともにあるよう努めましょう。私たちのためだけでなく、家族、友人、教会、そして全世界のために、四旬節を有意義に過ごすことができるように皆で祈りましょう。

感謝献金について

私たちは誕生から始まって受洗、七五三、入園、入学、初聖体、堅信、入試、成人式、就職、結婚など人生の節目で神様からたくさんのお恵みをいただいています。このお恵みに対する感謝の気持ちを献金という形で神様に表すこともできます。あらゆる場で神に感謝をささげましょう。（財務チーム）

2015年2月度住吉教会定例評議会議事録

1. 日時:2015年2月22日(日) 11:08~12:56

2. 場所:住吉教会第2会議室

始めの祈り

3. 議事

I 日程確認

☆3月 1日(日) 9:30 四旬節黙想会ミサ(指導 松浦信行神父)

10:30 講話

11:30 ゆるしの秘跡

評議会役員(議長団)選挙公示

3月 8日(日) 11:00 評議会役員(議長団)立候補者届出〆切

☆3月14日(土) 10:00 星の園幼稚園卒園式

3月15日(日) 11:00 評議会(評議員投票、評議会決定、司祭承認

評議会役員(議長団)選挙結果公示)

3月28日(土) 中高生会活動:京都、溝部司教様のお話を聞く会(仮称)

☆3月29日(日) 9:30 受難の主日(枝の主日)ミサ、世界青年の日、大掃除

☆4月 1日(水) 11:00 聖香油ミサ(カテドラル)、司祭金祝銀祝

☆4月 2日(木) 19:00 聖木曜日(主の晩さん)ミサ

☆4月 3日(金) 19:00 聖金曜日(主の受難)大齋小齋、聖地のための献金

☆4月 4日(土) 19:00 聖土曜日(復活徹夜祭)ミサ、洗礼式

☆4月 5日(日) 9:30 復活の主日ミサ、初聖体、お祝い会

4月12日(日) 14:00 神戸地区宣教司牧評議会(セントポール神戸)

4月19日(日) ミサ後、小教区総会(新旧役員交代)、評議会(同左)

☆4月26日(日) 14:00 教区叙階式(カテドラル)

☆5月24日(日) 10:00 東ブロック合同堅信式ミサ(神戸中央教会)

(前田万葉大司教司式)

☆5月31日(日) 13:00 神戸地区大会ミサ(松浦司教司式、六甲学院講堂)

のちイベント。バス送迎有り。

星の園幼稚園連絡事項

☆3月14日(土) 10:00 星の園幼稚園卒園式

☆4月13日(月) 10:30 星の園幼稚園入園式

II 審議事項

1. 大阪教区新生計画20周年振り返り:振り返りシート作成、新生の祈り、共同体、各グループ分ち合い

2015. 1. 11～2016. 1. 10までの1年間、個人、グループ、小教区、ブロックで分かち合い。大阪カトリック時報1月号・2月号に特集記事。1月の司祭月修、1月25日の教区宣教司牧評議会において前田万葉大司教より指示があり、また、神戸地区司祭の集まりでも担当の松浦謙神父より説明された。住吉教会は今年80周年であり、特に阪神淡路大震災後の20年を振り返り、検証するものである。

振り返りシートの「新生計画20周年の歩み方」資料を読み、①見る②聴く③判断する④実行する…見えてきたことを実行する。

2. 3月14日(土)の「告解と祈りの時間」実施:大阪教区カテドラル、土曜日夕方のミサで終了する。 住吉教会 16:30～18:00 聖体顕示式(ベネディクション)、ゆるしの秘跡、ミサ

3. 評議会議長団改選、各チーム長(留任、改選)

- (1) 評議会議長団改選は3月1日(日)選挙公示、3月8日(日)11:00立候補届出×切(議長、副議長4名以内、書記連記の連立立候補方式です。)3月15日(日)11:00から評議員投票、開票、評議会議決、司祭承認となります。複数立候補の場合は多数得票グループが当選。1グループのみ立候補の場合は評議員(定数19)の過半数(10)票で当選とする。
- (2) 各チーム長改選は現チーム長より改選提案、評議会審議、評議会議決、司祭承認が必要です。

(住吉小教区の現状と未来、次世代に向けて、意見交換)

- ・ 現在、各行事は地区(ABCD)で分担している。(主の降誕、成人お祝い、聖パウロ三木祝日、復活の主日、聖母被昇天、敬老お祝い等)。
- ・ 以前木曜日実施していた昼食会を喫茶(ティータイム)の形で継続できないか検討。13～16時頃。
- ・ 日曜日ミサゴをセルフサービスで行うのも一つの方法である。中高生は6月頃から夏の行事に向け取組む。主日ミサの後の交わりはとても大切である。
- ・ 仕事、体力、時間を考え、各世代が教会に来て集まれる時間を考えてやって行く。
- ・ 新年会及び夏のバーベキュー大会で住吉信徒及び東ブロックの交流をはかる。
- ・ 自分たちが出来る範囲で頑張り、継続していく。

4. 神戸バイブル・ハウス支援第6回テレマン・アンサンブルコンサートについて:協力支援を評議会決定
2015年5月10日(日)、神戸中央教会で開催され、本コンサートはテレマン協会の協力により、神戸バイブル・ハウスを支援するためのチャリティーコンサートです。住吉教会で助成することを評議会決定。(住吉教会のできるだけ多く信徒の皆様、宗教音楽を通して信仰を深めて頂くとともに、バイブル・ハウスを通してキリスト教各教会が超教派で協力し、親しく交わる事と、一般市民の方にもバイブル・ハウスを通しての宣教の為に協力頂く) 趣旨に賛同し、積極的に支援を評議会決定。

Ⅲ 各チーム長報告、提案

1. 聖堂椅子の前部フック(物掛け)の位置取り替え
電動ドライバー所有の方のお手伝いを募ります。
2. 典礼チーム例会
3月10日(火)11:00～、四旬節中及び聖週間の詳細打ち合わせ
3. 2月から主日ミサ準備にレジオ+聖歌隊から5名の方が担当されています。
4. 侍者講習会
初聖体後、子供、中高生、青年、成人信徒。成人信徒の公募も検討。
5. 病者訪問
2月24日、司祭、レジオ、サポートチームで3月の訪問日程を検討。
6. 神戸地区青年の集まり:3月21日(土)14:00～、教会学校の子供たちと映画鑑賞、後ミーティング。

Ⅳ その他

1. 夙川教会大阪カナの会への出席依頼(深山さん提案)

目的:結婚を前提としたお付き合いの機会をはかる。

指導司祭:梅原神父(夙川教会担当司祭)、会長 高槻教会 S 氏

例会:夙川教会で毎月1回土曜日14:00～16:00

現在、高槻・吹田・伊丹・今市・梅田・甲子園・明石・加古川ほかの小教区から委員多数出席。

終わりの祈り

皆様へ

現在病気や高齢のために教会に行くのが困難な方で聖体、病者の秘跡、その他の祈りを必要とされる方はご遠慮なく直接ブラッドリー神父(携帯電話番号:080-1998-6340)または神戸中央教会(078-221-4682)までお申し出ください。緊急の時も同じようにしてください。

(ブラッドリー・ロザイロ神父)

CATHOLIC OSAKA ARCHDIOCESE

24-22 Tamatsukuri 2-chome,
Chuo-ku, Osaka 540-0004, Japan
Tel. 06-6941-9700 Fax. 06-6946-1345

カトリック大阪大司教区
大阪市中央区玉造2丁目24-22
Tel. 06-6941-9700 Fax.06-6946-1345

2015年2月18日

教区の皆様

大阪大司教 前田 万葉

2015年四旬節愛の献金のお願い

+ キリストの平和！

4月に迎える主の復活の祭日に向けて、今日、灰の水曜日より準備期間が始まります。この期間、わたしたちの教区全体が、教会の伝統に従って、人間的な思いを捨て、キリストに生きることができるよう回心を願って過ごしましょう。

特に今年、阪神淡路大震災から20年が経ちました。分け隔てなく、互いに支え合った体験を思い起こし、災害や、さまざまな苦しみ・痛み・悲しみのうちにある人びとと連帯していく決意を新たにいたしましょう。

さて、この時期に四旬節の精神をより良く生かす具体的なしるしとして、日本の教会は毎年「四旬節愛の献金」を呼びかけています。この手紙とともに、そのための資料類をお手元にお届けいたします。内容は、「四旬節愛の献金趣意書」を含む小冊子ほか、献金袋や募金箱、ポスターとなっています。

ところで昨年度の「愛の献金」は教区全体で6,735,138円となり、カリタスジャパンへ送金させていただきました。いつも寛大な心で多くのご協力を寄せていただいていますことを厚くお礼申し上げます。

また、聖金曜日に行われます「聖地のための献金」につきましてもご協力よろしくお願いたします。平和の実現がなかなか見通せない聖地のために祈るとともに、聖地の維持管理・その地に住む人々の生活の安定のために使われる献金に、ぜひご協力いただきますようあわせてお願い申し上げます。

最後に、皆様とともにこの回心のときをふさわしく過ごし、大きな喜びのうちに主の復活を迎えることができますようお祈りいたします。

以上

専用の緑色の献金袋で献金にご協力くださいますようお願い致します。
受付の献金袋納入箱かミサの中でまわってくる献金籠に入れていただければ結構です。 社会活動チーム、財務チーム